

デジタルミュージアム
秘蔵の国 伊賀

歴史文化の宝庫 伊賀市

俳聖松尾芭蕉

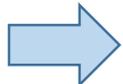
伊賀流忍者

藤堂藩

文化財

今までは・・・

公開場所が限定される、劣化防止  自由に閲覧できない

デジタルアーカイブ化  パソコン、スマートフォンから閲覧できる

・・・伊賀の宝物を通じて歴史、文化の魅力を知ることができる。

デジタルアーカイブ

デジタルアーカイブとは、資料をデジタル化して記録、保存し、ネットワークを用いて提供すること

メリット・・・資料の劣化防止や多くの人に資料提供ができる。

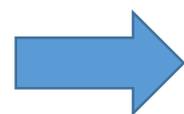
〈参加状況〉

全国で132自治体（または団体）が参加（令和5年1月現在）

三重県内・・・上野図書館、伊勢図書館、松阪図書館、皇學館大學

公開とアクセスの状況

芭蕉と俳諧の世界	60点
伊賀流忍者	28点
郷土資料	367点
伊賀市の文化財	464点
歴史探訪	108画面



令和4年1月から全公開

(令和2年10月・3年1月一部先行公開)

〈アクセス状況〉

令和4年12月末現在 284,823件 (令和3年度 223,869件)

デジタル資料を使って

○学校での子どもたちの学び

○地域の文化活動

○市内外に伊賀の宝物を発信し、伊賀の歴史や文化の魅力を知ってもらおう

学校での活用事例・取組み

- ・ デジタル資料を使用した授業 令和3年10月（成和西小学校）
- ・ デジタル資料による公開研究授業 令和4年12月
（成和西小学校）
- ・ 公開記念講演会（令和2年度、3年度 各1回）
- ・ 郷土教育担当者研修会 令和5年1月26日
（伊賀市教育研究センター）
⇒ デジタルミュージアムの使用方法の説明
- ・ 行政チャンネルウイークリー伊賀市、見学、職場体験でPR